

令和 7 年度 茨城県 土木部 公共事業等評価委員会

議事要旨

1 日 時 令和 7 年 12 月 1 日（月）10 時 30 分

2 場 所 茨城県庁舎 20 階 土木部会議室

3 出席者

委 員：山田稔委員長、岡本直久副委員長、横木裕宗委員（Web）

吉田友紀子委員、木内敏之委員、浜中本子委員

説明者：道路建設課技佐兼課長補佐（技術総括）ほか

事務局：土木部企画室長ほか

令和7年度公共事業評価対象事業について

| 質疑における発言等 | | | |
|----------------------|---|-------|--|
| 発言者 | 発言要旨 | 答弁者 | 発言要旨 |
| 地方道路整備事業　国道294号 常総拡幅 | | | |
| A委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通量が6万3千台／日とのことだが、水戸周辺で同規模の交差点はどこか。 ・事業費の増額には、人件費、物価高も考慮しているのか。 | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・国道6号と50号の酒門町交差点が8万台程度。現在、立体化事業が国において進められている。 ・考慮している。 |
| B委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料で使用している交通量の出典元はどこから。 | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・現状は、令和3年度道路交通センサスであり、完成は、センサスデータを基に推計している。 |
| C委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体部分については、歩道や自転車道を整備するのか。 ・当該エリアについては水害があったエリアとなるが、対応は考えているか。6万の交通量に対する配慮が必要では。 | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・歩道については、立体部分ではなく側道に整備する。 ・自転車道の計画はない。 ・浸水想定エリアにあることは承知しているが、道路計画では、道路嵩上げ等は行わない。 ・国による堤防整備、市による避難誘導等（道路規制等）により配慮している。 |
| D委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・国道294号の守谷方面から国道354号のつくば方面への右折が多い。将来の信号現示については、その特性を踏まえて検討してほしい。 ・費用対効果は費用便益の他、数値化されないような効果も含まれるものである。資料1の記載を工夫すること。 | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・承知した。 ・承知した。 |
| B委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・国道294号の線形決定理由は？ | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・確認する。 |
| E委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・工事中の交通容量は、どのように設定しているのか。 | 道路建設課 | <ul style="list-style-type: none"> ・工事中も片側2車線を確保し、現在と同じ交通容量を確保する。 |